

社会資本総合整備計画 事後評価書

上段赤字：計画、下段黒字：実績

平成30年11月27日

計画の名称	蕨市における下水道の防災・安全基盤整備												
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）			交付対象	蕨市								
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道による都市浸水対策達成率を78.0%（H25当初）から78.7%（H29末）に増加させる。 ②北町の助縄幹線流域における浸水被災解消面積率を0%（H25当初）から100%（H25末）に増加させる。 ③合流式下水道改善率を0%（H25当初）から100%（H25末）に増加させる。												
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値	備考	
											当初現況値		中間目標値
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（509ha）										(H25当初) 78.0%	(H27末) 78.4%	(H29末) 78.7%	①指標のH26年度までは、「蕨市における水の安全・安心基盤整備」の①指標と一体的に評価する ②指標のH26年度までは、「蕨市における水の安全・安心基盤整備」の②指標と一体的に評価する ③指標のH26年度までは、「蕨市における水の安全・安心基盤整備」の③指標と一体的に評価する
②北町の助縄幹線流域における浸水被災解消面積率 浸水被災解消面積（ha）／北町の助縄幹線流域において5年確率の降雨で、浸水被災を受ける可能性のある面積（14.65ha）										(H22当初) 0%	(H25当初) 0%	(H25末) 100%	
③合流式下水道改善率 合流式下水道改善済み面積（ha）／合流区域面積（392ha）										(H22当初) 0%	(H25当初) 0%	(H25末) 100%	
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,060百万円 972百万円	A	1,054百万円 968百万円	B	0百万円 0百万円	C	6百万円 4百万円	D	0百万円 0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.6% 0.4%	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
蕨市社会資本整備総合交付金評価委員会において事後評価を実施。 (蕨市社会資本整備総合交付金評価委員会設置要領に基づく)	平成30年11月27日 公表の方法 市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
錦町雨水第一排水区																	
A1-1-1	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市	雨水		錦町雨水幹線整備	L=890m L=878m	蕨市						621	
南部第14処理分区																	
A1-2-1	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市	雨水		北町1丁目浸水対策事業	雨水調整池 計画貯留容量:5,300m <sup>3</sup> 雨水調整池 計画貯留容量:5,300m <sup>3</sup>	蕨市						21	
A1-2-2	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市	その他		合流改善事業（高速ろ過施設設置）	簡易水処理能力:30,240m <sup>3</sup> /日 簡易水処理能力:30,240m <sup>3</sup> /日	蕨市						412	合流改善
											合計	1,054	968				

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29			
南部第11-1処理分区																	
C-1-1	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市			内水ハザードマップ作成	検討、印刷40,000部等	蕨市						6	
											合計	6	4				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C-1-1	市内全域の内水ハザードマップ作成印刷を行うことにより、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

その他関連する事業																	
計画等の名称 蕨市における水の安全・安心基盤整備																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A' 1-1-1	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市	雨水		錦町雨水第1号幹線整備	L=487m	蕨市						391	通常
A' 1-2-1	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市	雨水		北町1丁目浸水対策事業	雨水調整池 計画貯留容量:5,300m <sup>3</sup>	蕨市					790	通常	
A' 1-2-2	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市	その他		合流改善事業（高速ろ過施設設置）	簡易水処理能力:30,240m <sup>3</sup> /日	蕨市					150	通常	
A' 1-4-1	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市			浸水対策事業	内水ハザードマップ検討	蕨市					0	通常	
C' -1-1	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市			内水ハザードマップ作成	印刷40,000部等	蕨市					0	通常	

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<p>①計画に基づき錦町雨水管渠築造工事を施工することができたため、錦町地区の浸水対策として貯留機能も含めて効果が期待できる。</p> <p>②平成23年度からの3ヶ年で北町一丁目雨水調整池（本体、ポンプ施設、管路施設）を築造し、平成26年1月から稼働している。平成29年度末までに52回の貯留実績があり、計画降雨量55mm/h以下の降雨における、北町一丁目わらび公園周辺の浸水被害は解消された。</p> <p>③平成24年度からの2ヶ年で南町ポンプ場合流改善施設（土木、機械設備、電機設備）を築造し、平成26年3月から稼働している。完成後の実降雨における実績調査により、雨天時の緑川への未処理放流回数が半減していることを確認しており、公共用水域への放流水質を改善することができた。</p>					
II 定量的指標の達成状況	指標① 下水道による 都市浸水対策達成率	最終目標値	78.7 %	目標値と実績値 に差が出た要因			
		最終実績値	78.7 %				
	指標② 北町の助縄幹線流域に おける浸水被災解消面積率	最終目標値	100.0 %	目標値と実績値 に差が出た要因			
		最終実績値	100.0 %				
	指標③ 合流式下水道改善率	最終目標値	100.0 %	目標値と実績値 に差が出た要因			
		最終実績値	100.0 %				
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<p>効果促進事業で作成した市内全域の内水ハザードマップを冊子にて市民に配布し、さらにホームページでも公開していることにより、市民の浸水被害の軽減に対する自助・共助の意識向上が図られている。</p>					

## 3. 特記事項（今後の方針等）

錦町地区における今後の雨水の下水道整備については、平成30年度から平成34年度までの次期計画（蕨市における下水道の防災・安全基盤整備（その2）（重点計画））に位置付けており、土地区画整理事業の進捗と整合を図り、計画的に進めていく。

また、既設下水道管路についても、今後、更新期を迎える管路が急増していくことから、計画的な改築整備を進めていく。